

「大腿骨近位部骨折の手術を受けられた患者様の再転倒・再骨折に関連する要因の調査」 に関するお知らせ

医療法人社団我汝会えにわ病院では、運動器の病気で入院・通院されていた患者様の診療情報を用いた研究を実施しております。この研究を実施することによる患者様への新たな負担は一切ありません。また、患者様のプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。

ご自身の試料・情報について、本研究への利用を望まれない場合には、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究の目的及び意義

太ももの骨である大腿骨の付け根の骨折（大腿骨近位部骨折）は1度骨折すると再転倒により2回目の骨折を受傷する可能性が高まるとされています。そのため、手術後は身体の回復と合わせて再転倒予防のリハビリテーションも重要だと考えています。しかし、大腿骨骨折後の再転倒・再骨折に関わる要因を調査した報告は少ないです。本研究の目的は、大腿骨骨折の手術をした患者様の再転倒・再骨折に関わる要因を調査することです。

2. 研究方法

1) 研究対象者

2022年10月から2029年10月までに当院にて大腿骨近位部骨折の手術を行った患者様とします。ただし、退院後に当院で診察を受けない患者様は除外いたします。

2) 研究実施期間

2022年10月1日～2029年10月1日

3) 研究方法（使用する試料・情報を含む）

日常診療の範囲内で得た既存の情報を用いる研究です。検討項目は基本情報（年齢、性別、体格の指標（BMI）、骨折型、術式、栄養状態の指標（血清アルブミン値）、受傷前移動能力、術後移動能力、骨密度の指標（YAM値）、介護保険の有無、同居者の有無、術後合併症、退院・検診時の日常生活動作の指標（FIM）、退院・検診時歩行能力、退院・検診時下肢筋力、退院・検診時バランス能力とします。

4) 試料・情報の取り扱い

本研究の試料・情報は当院の責任下にて保存されます。

5) 研究成果の取り扱い

ご参加頂いた患者様の個人情報が分からないようにした上で、学会発表や学術雑誌等で公表いたします。

6) 問い合わせ・連絡先

この研究についてご質問等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。また、ご自身の試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記にお申し出ください。試料・情報の使用を断られても患者様に不利益が生じることはありません。なお、研究参加拒否の申出が、既に解析を開始又は結果公表等の後となり、当該措置を講じることが困難な場合もございます。その際には、十分にご説明させていただきます。

医療法人社団我汝会えにわ病院

研究責任者：木下 幸大

連絡先（電話番号）：0123-33-2370（平日：9時～17時）

7) 研究組織

医療法人社団我汝会えにわ病院

〒061-1449

恵庭市黄金中央2丁目1番地1

Tel：0123-33-2333 リハビリ：0123-33-2370 FAX：0123-33-5108

研究責任者 木下 幸大

共同研究者 石田 和宏，家入 章，井上 正弘，安部 聡弥，三上 貴司，本家 秀文

医療法人社団我汝会えにわ病院

令和7年2月4日作成